

銘柄コード 7564

2017年3月期 第1四半期決算説明会



株式会社 ワークマン

2016年8月3日 開催

ご説明内容



- ・第1四半期決算の概要P3~P8
- ・2017年3月期決算の見通しP9~P11
- ・取組み状況P12~P16
- ・第1四半期決算の詳細P17~P21

第1四半期決算の概要

2017年3月期決算の見通し

取組み状況

第1四半期決算の詳細

第1四半期決算の概要

<単位:百万円、%>

	2016年3月期		2017年3月期	
	第1四半期累計期間(4月~6月)		第1四半期累計期間(4月~6月)	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
チェーン全店売上高	18,127	+4.4	19,151	+5.6
(既存店売上高)	—	+3.3	—	+4.5
営業総収入	12,671	+1.2	13,257	+4.6
販売費及び一般管理費	2,077	△0.2	2,225	+7.1
営業利益	2,235	+7.3	2,457	+9.9
経常利益	2,534	+7.3	2,751	+8.6
四半期純利益	1,535	+10.2	1,709	+11.3
1株当たり四半期純利益	37円63銭		41円88銭	

※ 2016年3月期の1株当たり四半期純利益は2016年4月1日付株式分割により、修正値を表示しております。

第1四半期決算のポイント

出店状況

- 開店 3店舗、閉店1店舗、スクラップ&ビルド 4店舗
- 2016年 6月末 768店舗
(2016年 3月末比 +2店舗、2015年 6月末比 +18店舗)

店舗運営形態

- フランチャイズ・ストア(FC店舗) 2016年 6月末 652店舗
(2016年 3月末比 Δ 1店舗、2015年 6月末比 +10店舗)
- 直営店:業務委託店舗 87店舗、トレーニング・ストア 29店舗 合計116店舗
- フランチャイズ・ストア比率 84.9%
(2016年 3月末比 Δ 0.3ポイント、2015年 6月末比 Δ 0.7ポイント)

販売強化

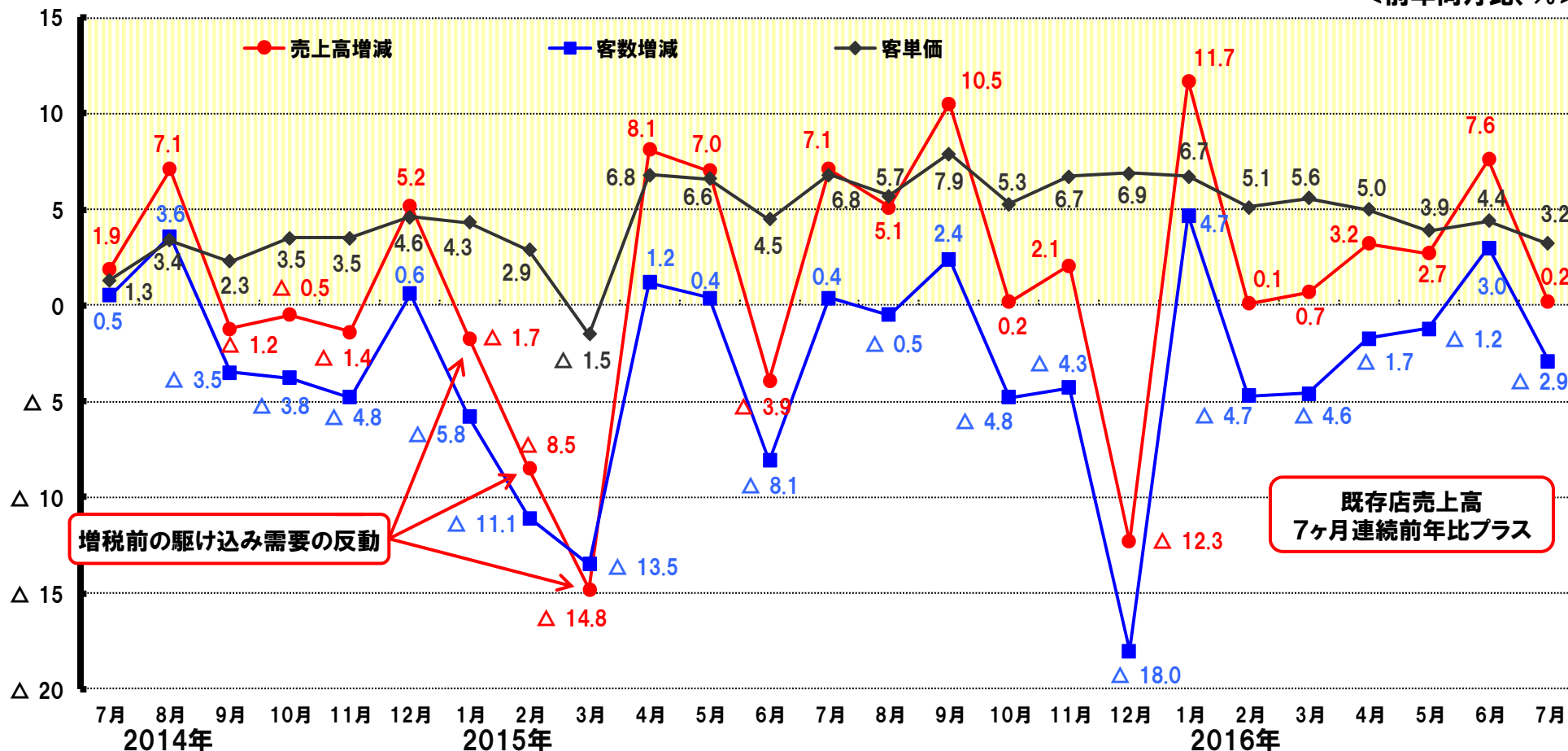
- 「着れば涼しい。夏ラクしよう！」をテーマに統一した売場づくりを推進
重点販売商品「WM クール」、「ダブルメッシュ」、「遮熱ダブルメッシュ」
夏のアウトドアやスポーツに適した「ICE ASSISTシリーズ」を展開
- プライベート・ブランド(PB)商品 441アイテムを展開
・PB商品の売上高 47億 58百万円(前年同期比 +46.3%) PB比率 24.9%

月次推移と要因



■ 既存店売上・客数・客単価月次増減

<前年同月比、%>



増税前の駆け込み需要の反動

既存店売上高
7ヶ月連続前年比プラス

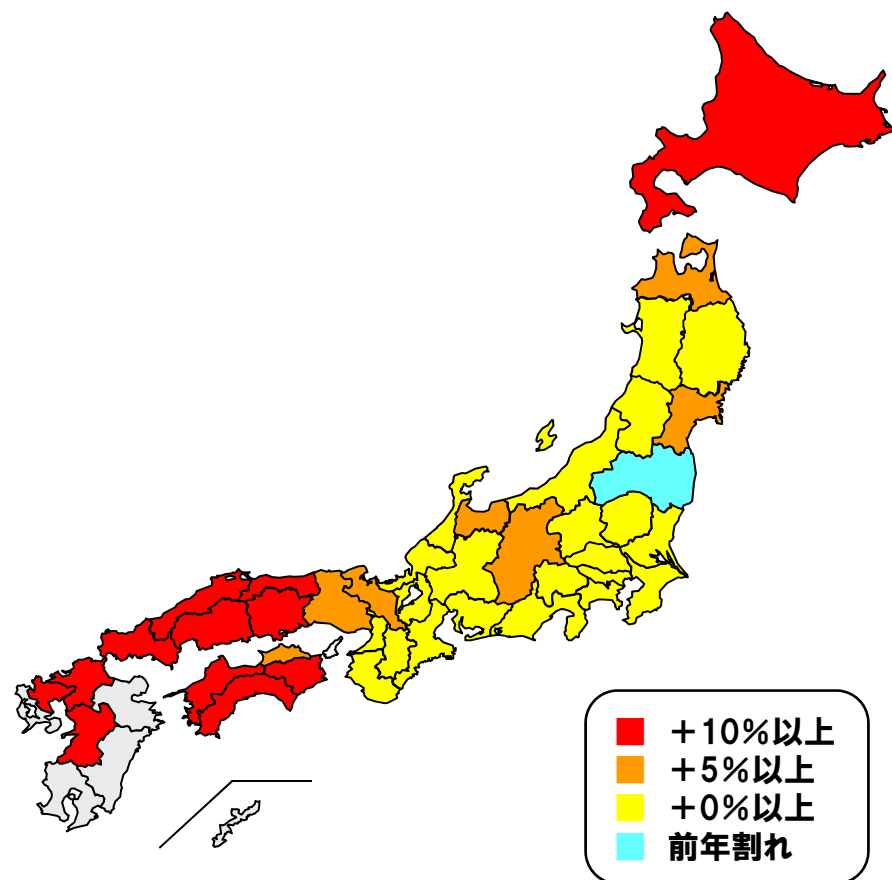
15/3期 2Q既存店売上 +2.4%	3Q既存店売上 +1.1%	4Q既存店売上 △8.5%	16/3期 1Q既存店売上 +3.3%	2Q既存店売上 +7.4%	3Q既存店売上 △4.0%	4Q既存店売上 +4.4%	17/3期 1Q既存店売上 +4.5%
---------------------------	------------------	------------------	---------------------------	------------------	------------------	------------------	---------------------------

チェーン全店売上高 191億円

	チェーン全店	既存店
売上高	+5.6%	+4.5%
客数	+1.3%	+0.0%
1日当たり平均客数	—	110人 (前年同数)
客単価	2,631円	2,635円
	+4.3%	+4.4%
1品単価	962円	959円
	+41円	+42円
1人当たり買上点数	2.7点	2.7点
	前年同数	前年同数

※1日当たり平均客数は、運営形態により営業日数が異なる為、概数を記載しております。

■ 県別既存店前年同期比



商品別売上高と要因

■チェーン全店商品別売上高

<単位:百万円、%>

商品別	2016年3月期 第1四半期累計期間		2017年3月期 第1四半期累計期間		要因
	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比	
ファミリー衣料 肌着・靴下・帽子・タオル・ エプロン等	1,584	+5.3	1,796	+13.4	ショートソックス +7.8% メッシュソックス +21.8% 肌着 +36.6%
カジュアルウェア ポロシャツ・Tシャツ・ハイネック シャツ・ブルゾン等	2,164	+5.3	2,513	+16.1	長袖ハイネック +37.3% 長袖Tシャツ +37.3% 半袖ポロシャツ +22.2%
ワーキングウェア 作業ジャンパー・作業ズボン・ つなぎ服・着衣料等	5,296	+1.4	5,604	+5.8	サマー長袖シャツ +5.0% サマーカーゴパンツ +9.0% 低価格作業ズボン +7.5%
履物 安全靴・安全スニーカー・地下足 袋・長靴・厨房シューズ等	3,558	+2.3	3,642	+2.4	安全スニーカー +3.8% 長靴 +1.9%
作業用品 軍手・革手袋・加工手袋・マスク ・ヘルメット・レインスーツ等	4,927	+8.4	4,971	+0.9	レインスーツ +15.6% 軍手・作業手袋 Δ3.9%
その他 食品白衣・オフィスユニフォーム・ 不織布作業服・オンラインストア	595	+6.3	622	+4.5	不織布用品 +6.5% 女性用品 +6.4%
合計	18,127	+4.4	19,151	+5.6	

第1四半期決算の概要

 **2017年3月期決算の見通し**

取組み状況

第1四半期決算の詳細

通期決算の見通し



<単位:百万円、%>

	2016年3月期		2017年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比
チェーン全店売上高	71,465	+3.3	74,670	+4.5
(既存店売上高)	—	+2.2	—	+2.6
営業総収入	49,577	+2.4	51,913	+4.7
販売費及び一般管理費	8,367	+0.8	9,157	+9.4
営業利益	8,807	+5.6	9,278	+5.4
経常利益	9,948	+5.1	10,459	+5.1
特別損失	8	△54.1	50	+466.7
当期純利益	6,233	+6.1	6,669	+7.0
1株当たり当期純利益※	152円75銭		163円45銭	
1株当たり配当金	92円00銭		46円00銭	

※1株当たり当期純利益は2016年4月1日付 1:2 株式分割により、修正値を表示しております。

決算の見通しポイント

■ 通期業績予想に対する進捗状況

・チェーン全店売上高 25.6%

・経常利益 26.3%

・純利益 25.6%

※好採算のプライベート・ブランド商品の販売増が寄与

■ 利益計画

チェーン全店売上高 746億円 前期比 +4.5%

フランチャイズ・ストア荒利率 35.7%を想定(前期比0.1ポイント向上)

ロイヤリティ収入 6億4千万円増加(前期比6.4%増)

純利益 66億円 前期比 +7.0%

純利益ベースで 6期連続の過去最高益達成を目指す。

第1四半期決算の概要

2017年3月期決算の見通し

 **取組み状況**

第1四半期決算の詳細

出店計画

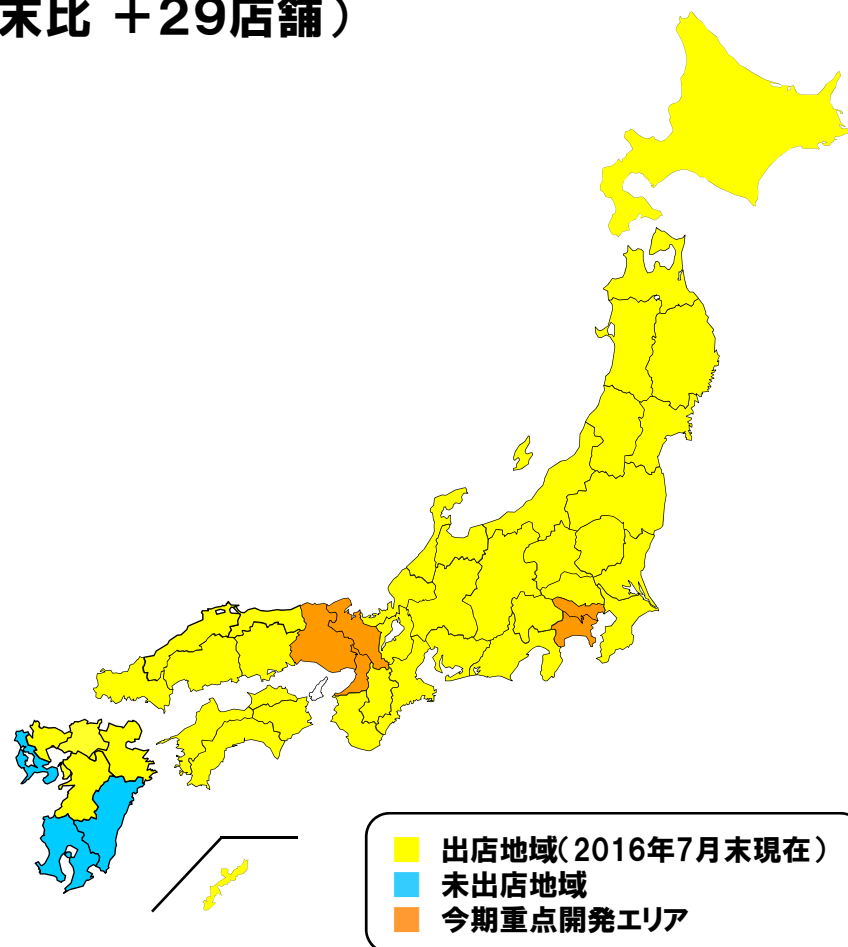
2017年3月期計画

- 開店 30店舗、閉店1店舗で 795店舗(前期末比 +29店舗)
- スクラップ&ビルド(既存店の活性化) 5店舗

出店状況

<店舗数>

	4月~7月 出店実績	開店準備中 (契約済)	通期計画
北海道	1	2	3
関東	3	7	9
中部	2	3	6
近畿	1	3	4
中国	1	2	3
九州・沖縄	1	4	5
合計	9	21	30



フランチャイズ(FC)化の推進

個店売上の向上でフランチャイズ化を推進

2017年 3月期計画

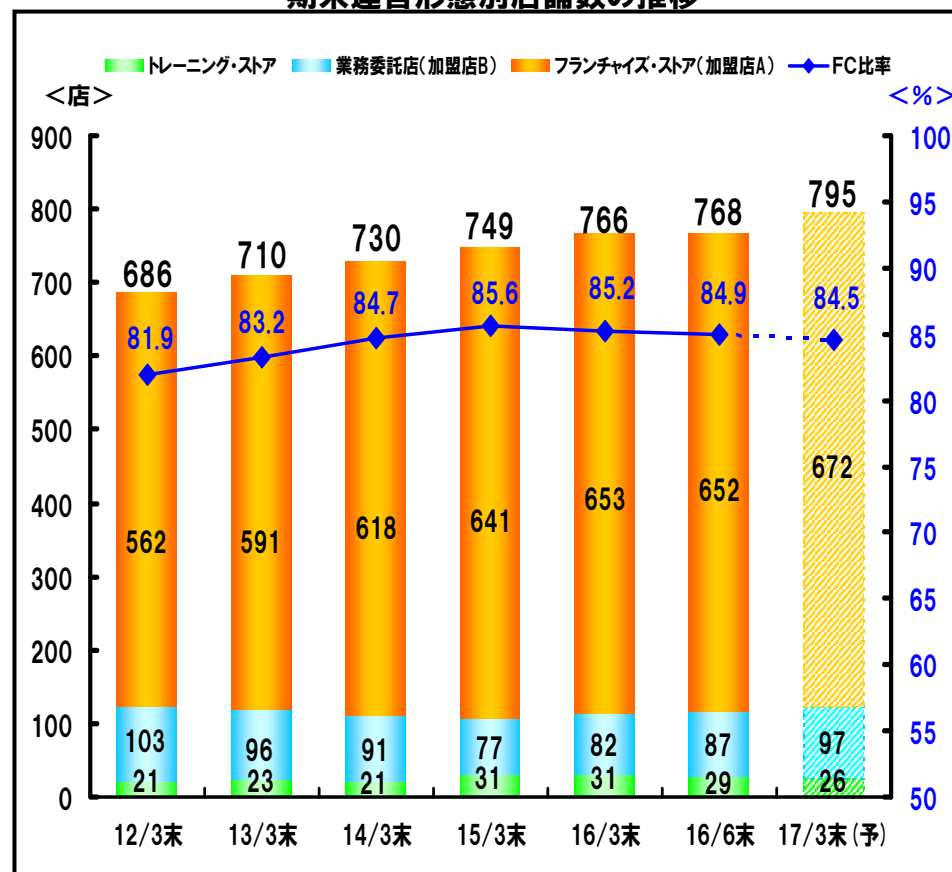
フランチャイズ・ストア(加盟店A契約) 672店舗(前期末比 +19店舗)

FC化状況

4月～6月の店舗運営形態の推移(開店含む)

<店>			
	増加	減少	増減合計
フランチャイズ・ストア (内業務委託契約からの変更)	+16 (7)	△17	△1
業務委託店舗 (内FC契約からの変更)	+9 (0)	△4	+5
トレーニング・ストア	+21	△23	△2

期末運営形態別店舗数の推移



プライベート・ブランド(PB)商品の開発

プライベート・ブランド(PB)商品の拡販で他社と差別化

■2017年3月期

- ・PB商品売上高 190億円(前期比 30%増) PB比率 25%を計画
- ・4月～6月実績 47億58百万円(前年同期比 46%増) PB比率 25%

■2016年春夏商品 新ブランド「ICE ASSIST」23アイテムを新たに展開



遮熱ダブルメッシュ
2,900円



遮熱コンプレッション
半袖1,500円、長袖1,900円



肌サラTシャツ
980円

ワークマン・新ブランドについて

〈 FieldCore 〉
フィールドコア



アウトドアテイストでカジュアルでも
着用できるデザイン



〈 Find-Out 〉
ファインドアウト



スポーツテイストでカジュアルでも
着用できるデザイン



〈 AEGIS 〉
イージス



高い防水性と保温、
透湿、ストレッチ性を
備えた高機能レインウェア



第1四半期決算の概要

2016年3月期決算の見通し

取組み状況

 **第1四半期決算の詳細**

貸借対照表1

<単位:百万円>

資産の部	2016年 3月期末	2017年3月期 第1四半期末	増減	増減要因
流動資産	43,496	42,490	△1,005	
現金及び預金	31,161	30,181	△979	税引前四半期純利益 27億 45百万円 減価償却費 2億 6百万円 未払金の増加 3億 1百万円 預り金の増加 2億 48百万円 仕入債務の減少△4億 54百万円 法人税等支払額△19億 13百万円 配当金支払額 △18億 62百万円 有形無形固定資産の取得 △2億 94百万円
加盟店貸勘定	5,976	5,938	△37	対象店舗が4店舗減少(595店舗→591店舗)
商品	5,273	5,286	12	店舗在庫が36百万円増加、流通センター在庫が1億90百万円増加 海外仕入の未着商品が2億14百万円減少
固定資産	17,574	17,575	0	
有形固定資産	10,856	10,950	93	
建物(純額)	4,406	4,490	84	出店・閉店状況 出店7店舗(S&B含む)、閉店1店舗
土地	3,951	3,951	—	出店形態 建物リース2店舗、土地リース5店舗
その他	2,497	2,507	9	
構築物(純額)	855	873	18	
工具・器具・備品(純額)	539	544	4	
リース資産(純額)	1,091	1,067	△24	当第1四半期対象店舗無 償却のみ
建設仮勘定	5	18	12	
無形固定資産	363	356	△7	取得 21百万円 償却 28百万円
投資その他の資産	6,354	6,268	△86	
差入保証金	5,059	4,983	△75	建物リース契約での地主への建設協力金の差入
資産合計	61,070	60,066	△1,004	

貸借対照表2



<単位:百万円>

負債/純資産の部	2016年 3月期末	2017年3月期 第1四半期末	増 減	増 減 要 因
流動負債	9,334	8,576	△758	
買掛金・加盟店買掛金	3,473	3,019	△454	仕入高 16年3月 45億74百万円 16年6月 40億77百万円
未払法人税等	2,097	1,052	△1,045	
その他	2,374	3,145	770	
未払金	1,367	1,677	309	加盟店分配金 1億74百万円増 加盟店顕彰金 77百万円増
仮受(未払)消費税等	280	280	0	
未払費用	285	220	△65	
預り金	14	263	248	配当金の源泉税 2億24百万円計上 賞与の源泉税 24百万円増
仮受金	39	261	221	契約終了店舗の債権債務の返還金 2億24百万円増
固定負債	3,318	3,296	△22	
長期預り保証金	1,173	1,162	△10	
資産除去債務	889	905	15	
その他	1,255	1,228	△27	
リース債務	1,216	1,192	△24	当第1四半期対象店舗無 借入金相当額の返済のみ
負債合計	12,653	11,872	△780	
株主資本	48,487	48,319	△168	
純資産合計	48,417	48,193	△223	自己資本比率80.2% 0.9ポイント増加
負債純資産合計	61,070	60,066	△1,004	

損益計算書1



<単位:百万円、%>

	2016年3月期 第1四半期累計期間		2017年3月期 第1四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
営業収入	3,320		3,450		+3.9	
加盟店からの収入	2,492		2,629		+5.5	加盟店期中平均店舗数 前第1四半期 642店舗、 当第1四半期 652店舗 10店舗増 加盟店売上高 前第1四半期 164億56百万円、 当第1四半期 173億6百万円 5.2%増 荒利率 前第1四半期35.8%、当第1四半期35.6%
その他の営業収入	827		821		△0.8	国内メーカーからの仕入高(直買仕入等を除いた)前期比 0.4%減で業務受託収入16百万円減少
売上高	9,351		9,807		+4.9	
直営店売上高	1,670	(100.0)	1,845	(100.0)	+10.4	直営店期中平均店舗数115店舗(7店舗増)
加盟店向け商品供給売上高	7,680		7,962		+3.7	加盟店売上高 前年同期比5.2%増
営業総収入	12,671	100.0	13,257	100.0	+4.6	
直営店売上原価	677	5.3	612	4.6	△9.6	
加盟店向け商品供給売上原価	7,680	60.6	7,962	60.1	+3.7	加盟店向け商品供給売上高と同額を計上
売上原価	8,358	66.0	8,574	64.7	+2.6	

損益計算書2



<単位:百万円、%>

	2016年3月期 第1四半期累計期間		2017年3月期 第1四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
売上総利益	(993)	(59.4)	(1,232)	(66.8)	+24.1	海外直接貿易取引の増加と為替の円高で仕入コストの減少
営業総利益 (営業収入+売上総利益)	4,313	34.0	4,682	35.3	+8.6	
販売費及び一般管理費	2,077	16.4	2,225	16.8	+7.1	増減要因 人件費 約45百万円増加 販売費 約29百万円増加 (ステップアップ賞他報酬金 約48百万円増加) 直営店期中平均店舗数増加(7店舗) 約23百万円増加 流通センター運営費用 約3百万円増加 消耗備品費・業務委託料・公租公課 約60百万円増加 接待交際費・水道光熱費 約12百万円減少
営業利益	2,235	17.6	2,457	18.5	+9.9	
営業外収益	316	2.5	310	2.3	△1.9	
営業外費用	17	0.1	15	0.1	△7.2	
経常利益	2,534	20.0	2,751	20.8	+8.6	
特別損失	4	0.0	6	0.0	+32.4	減損損失 営業店2店舗、約6百万円
四半期純利益	1,535	12.1	1,709	12.9	+11.3	

本資料お取扱に関してのお願い

- 本資料は弊社をご理解いただくために作成したもので、弊社への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願い致します。
- 本資料は正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、弊社は一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。
- 本資料中の業績予想及び事業計画等の将来の見通しは、作成時点で入手可能な情報から作成しておりますが、事業環境が大きく変動することも考えられることから、実際の業績が見通しと大きく異なる可能性があることをご了承下さい。

**説明会にご出席いただき
ありがとうございました。**



株式会社ワークマン

銘柄コード: 7564(JASDAQ)

お問い合わせ先: 経営企画部IR室

TEL: 03-3847-8190

E-mail: wm_seibi@workman.co.jp

<http://www.workman.co.jp/>